

主要道道

えんがるおうむ
遠 軽 雄 武 線

再評価原案準備書説明資料

平成 1 6 年度

北 海 道 開 発 局

目 次

1. 事業の概要	1
(1) 目的	1
(2) 計画の概要	3
(3) 経緯	4
2. 事業の必要性等	5
事業の効果や必要性を評価するための指標	5
(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化	6
(2) 事業の投資効果	14
(3) 事業の進捗状況	16
3. 事業の進捗の見込み	17
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性	18
5. 関係する地方公共団体等の意見	20
6. 対応方針	23

1. 事業の概要

(1) 目的

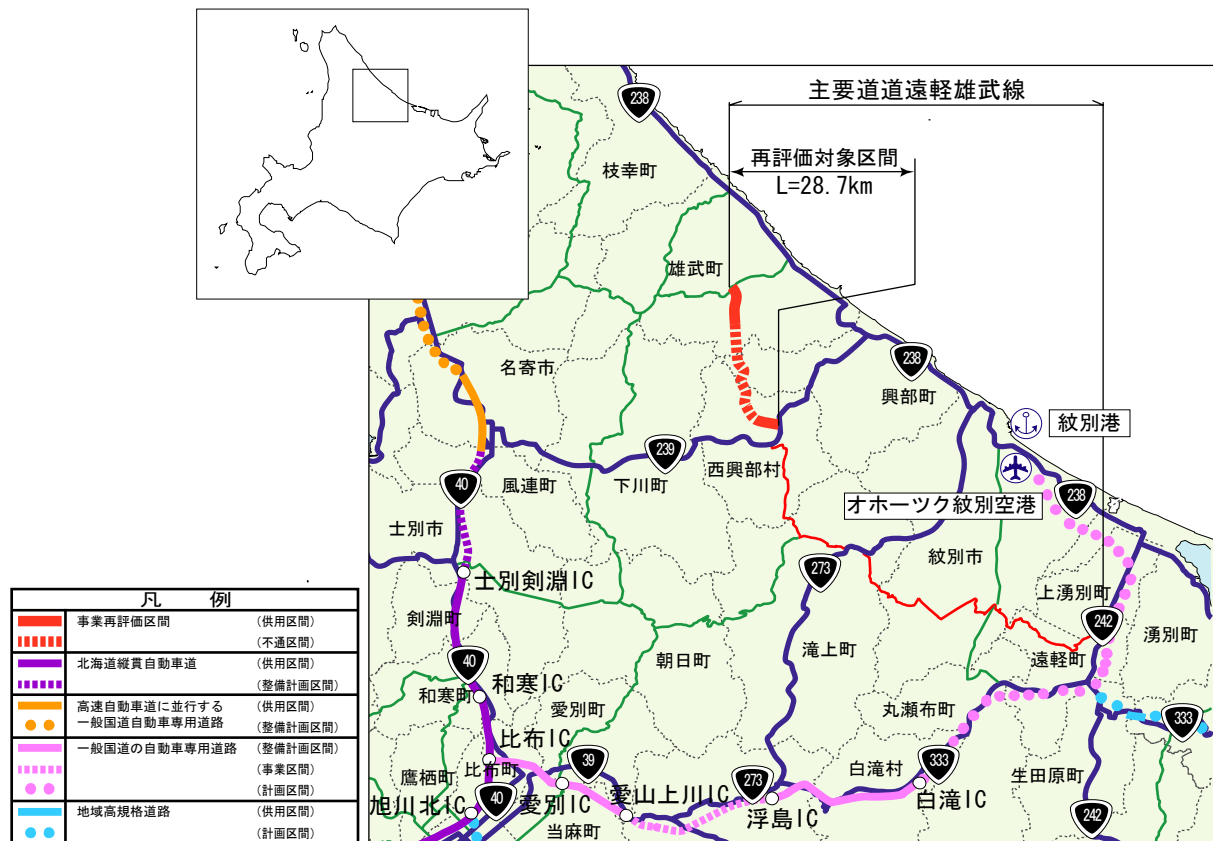
- ・ 物流効率化の支援
- ・ 個性ある地域の形成
- ・ 観光産業の支援

遠軽雄武線は、遠軽町から雄武町に至る延長約116kmの主要道道です。

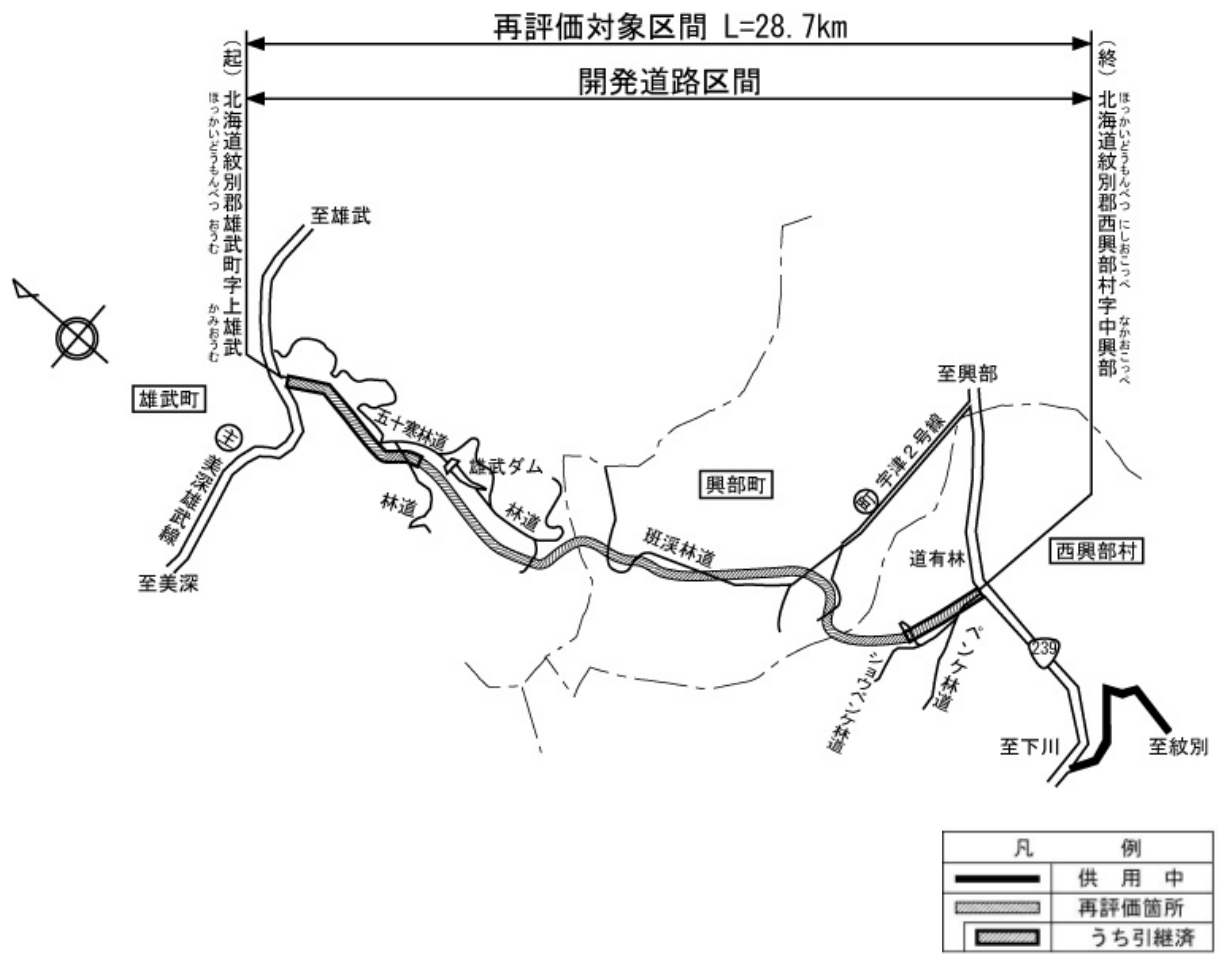
このうち雄武町字上雄武を起点とし、西興部村字中興部を終点とする延長約29kmの区間が開発道路に指定されています。

本路線の整備は、豊富な森林資源を活用した森林開発など、農林水産業の振興による地域活性化、観光拠点や地域プロジェクトを連絡する広域観光ルートの形成に貢献します。

また、国道等が災害による通行止め時において、代替路として機能し、地域の安全・安心に寄与します。



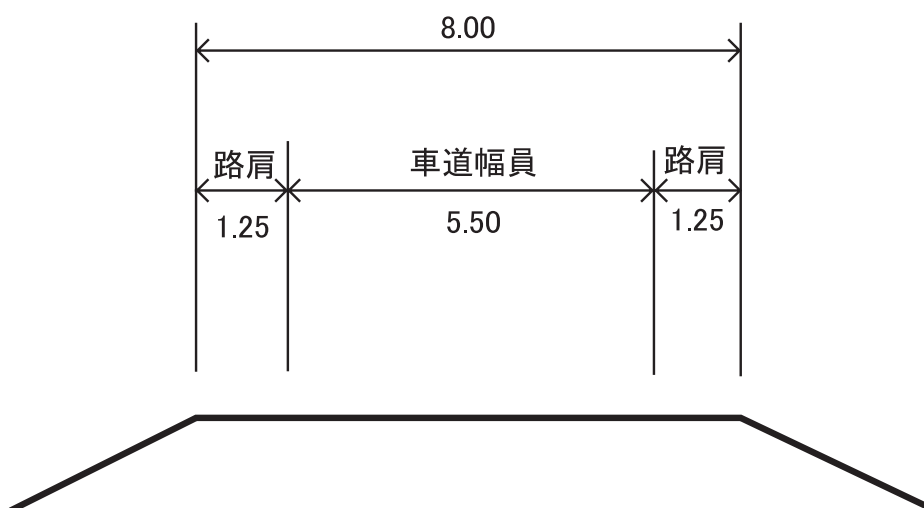
■事業概要図



(2) 計画の概要

- ① 起 点 : 北海道紋別郡雄武町字上雄武
終 点 : 北海道紋別郡西興部村字中興部
- ② 計画延長 : 28.7 km
- ③ 幅 員 : 8.0 m
- ④ 構造規格 : 3種4級
- ⑤ 設計速度 : 40 km/h
- ⑥ 車 線 : 2車線
- ⑦ 事業主体 : 北海道開発局

■標準横断



単位:m

(3) 経緯

昭和62年度	開発道路指定（一般道道雄武西興部線）
昭和63年度	事業化
平成元年度	用補着手
平成2年度	工事着手
平成6年度	指定変更（主要道道遠軽雄武線）
平成11～16年度	7.0kmを北海道へ引継済

2. 事業の必要性等

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指標
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる
	物流効率化の支援	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる
		□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる ■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる
	都市の再生	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する
	国土・地域ネットワークの構築	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である
		□ 地域高規格の位置づけあり
		□ 当該路線が隣接した日常生活圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する ■ 現道等における交通不能区間を解消する
	個性ある地域の形成	□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する
		□ 日常生活圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる
		□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する ■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する ■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成
□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる		
無電柱化による美しい町並みの形成		□ 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される
安全で安心できるくらしの		□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり □ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する □ 二次医療施設へのアクセス向上が見込まれる
3. 安全	安全な生活環境の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性が期待できる
		□ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される
	災害への備え	□ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する
		□ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり
		□ 緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する □ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される □ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率
		□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある □ その他、環境や景観上の効果が期待される
5. その他	他のプロジェクトとの関係	□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり □ 他機関との連携プログラムに位置づけられている
	その他	■ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される

注) ●は定量的に評価を行う項目

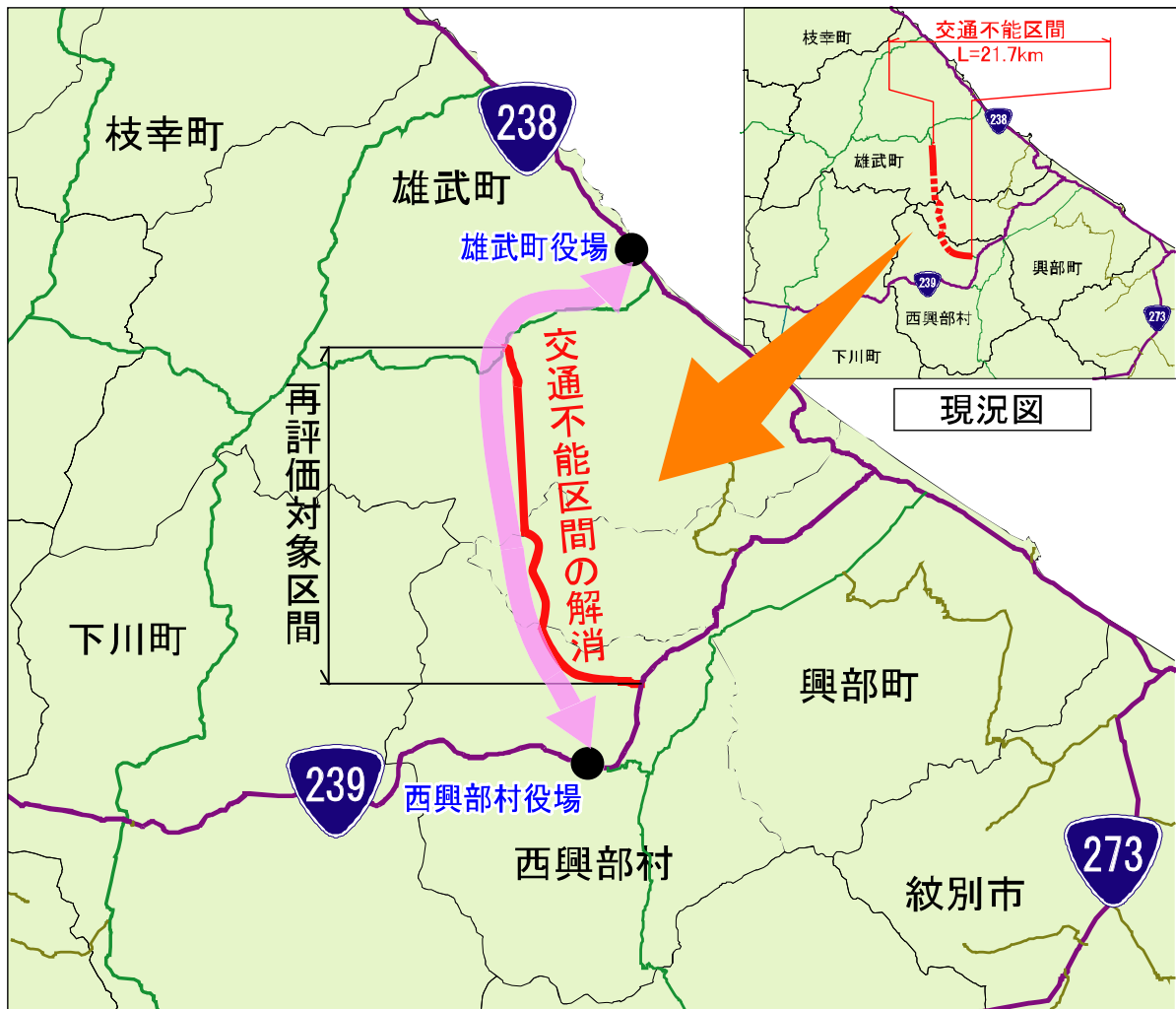
(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

客観的評価指標①

「現道等における交通不能区間を解消する」

当該路線の雄武町から西興部村を結ぶ区間は、現在、交通不能区間となっています。

当該路線の整備により、交通不能区間が解消され、両町村間を結ぶ新たなルートが形成されます。



客観的評価指標②

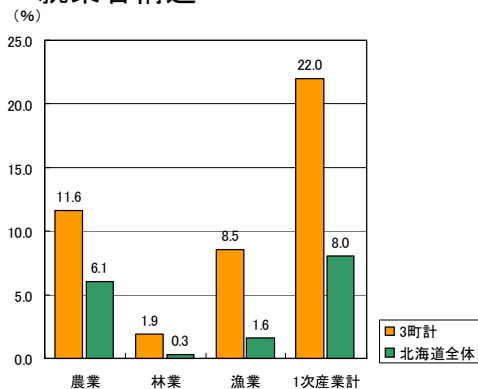
「農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性の向上が見込まれる」

当該路線が位置する雄武町、興部町、西興部村は、農漁業粗生産額（H14）が3町村合わせて約164億円（農業：約12億円、漁業：約68億円、酪農業等：約84億円）で、就業者構造も全道平均を大きく上回る構成比を示しています。

なかでも雄武町の漁獲量は、網走支庁管内の漁獲量全体に対して高い割合を示しています。

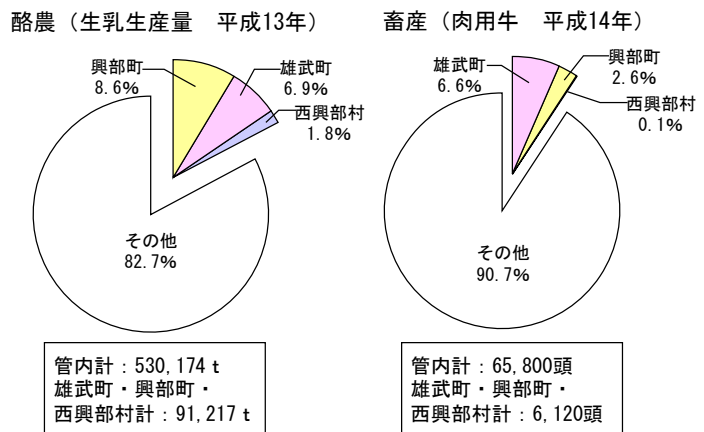
当該路線の整備により、農林水産品の流通の利便性が向上します。

■雄武町・興部町・西興部村の就業者構造



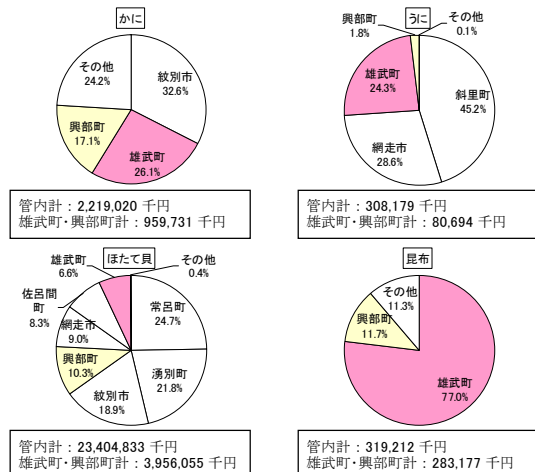
資料：平成12年国勢調査報告

■沿線地域の農業生産



資料：北海道農林水産統計年報

■沿線地域の水産業（網走支庁管内の漁獲量の割合 平成13年）



資料：北海道水産現勢

■雄武町の水産品輸送経路

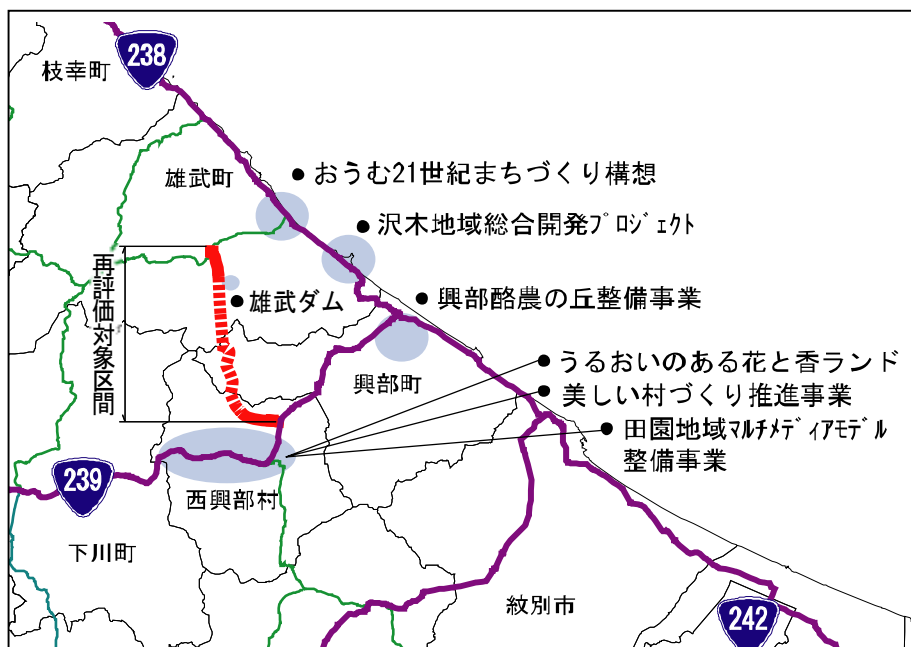


客観的評価指標③

「拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する」

雄武町ではオホーツク地域の恵まれた自然と調和した各種施設の整備を図り、観光客を増大させつつ地域経済の活性化を図る「沢木地域総合開発プロジェクト」が実施されている。また、各地で地域を活性化させるための取り組みを行っています。

当該事業は、これらの地域プロジェクトを交通面で支援し、個性ある地域の形成に寄与します。



プロジェクト位置図 資料：北海道開発局

【沢木地域総合開発プロジェクト】



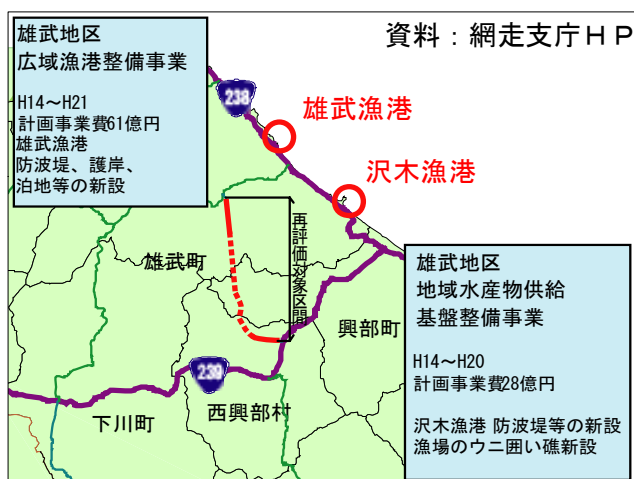
【雄武町日出岬】



【興部酪農の丘整備事業】



【田園地域マルチメディアモデル整備事業】



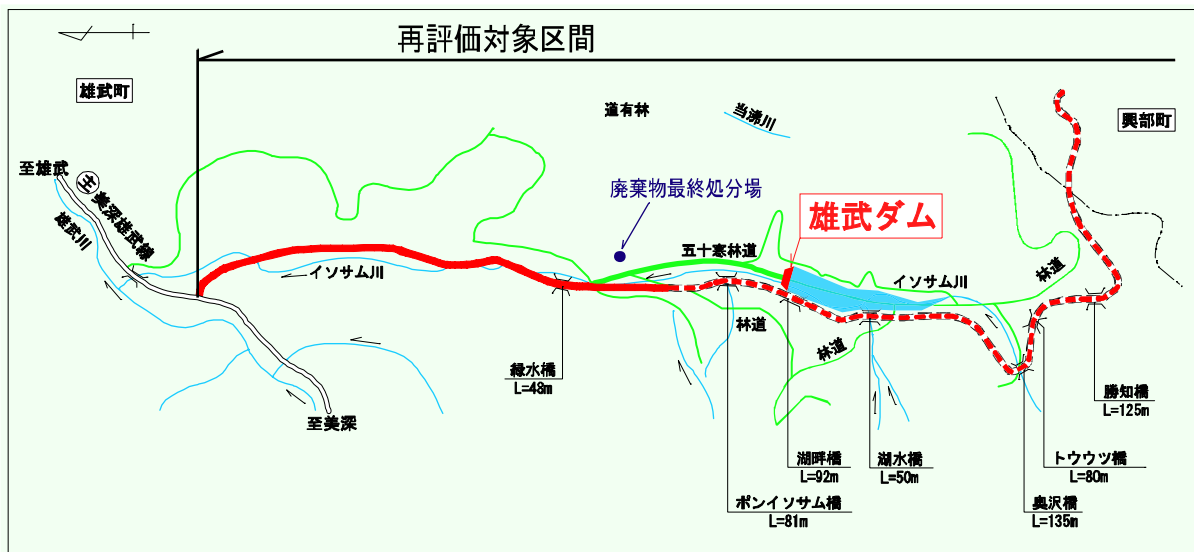
雄武町の漁港漁場整備計画

〈地域プロジェクトの概要〉

名称	区分		プロジェクトの内容・施設等
興部酪農の丘整備事業	事業中	事業主体 興部町	興部酪農を総合的に支援する研究・開発拠点とし、新しい農業技術の向上と農村文化の創造、後継者の育成を目指している。
	事業予定期間 H4～H19	面積 3.3ha	
うるおいのある花と香ラント	事業中	事業主体 西興部村	快適でやすらぎのある住環境で、村民が自主的参加する村民運動として「花いっぱい運動」をすすめ、花のある美しい村づくりを行う。
	事業予定期間 H9～H16	面積 7.0ha	
美しい村づくり推進事業	事業中	事業主体 西興部村	村民や訪れる人が「住んでみたい」と感じる「美しく魅力ある村」として次世代に引継ぐこととし、「美しい村づくり条例」に基づき良好な景観形成に努める。
	事業予定期間 H11～		
田園地域マルチメディアモデル整備事業	事業期間 H11～H14	事業主体 西興部村	既存の CATV 施設を高度化し、農業・農村の活性化を図ると同時に保健・福祉サービス、都市と農村の交流を図り、担い手の安定化を図る。
沢木地域総合開発プロジェクト	事業中	事業主体 雄武町	オホーツク地域の恵まれた自然と調和した各種施設の整備を図ることにより、観光客を増大させつつ地域経済の活性化を図る。
	事業予定期間 S63～H18	面積 7.0ha	
おうむ 21 世紀まちづくり構想	事業中	事業主体 雄武町	住民生活密着型の公共施設や行政関連施設の総合的かつ計画的な整備に供する。
	事業予定期間 H6～ H25	面積 127.0ha	

〈雄武ダムおよび産業廃棄物施設へのアクセス道路の確保〉

当該路線沿線においては、国営かんがい排水事業で雄武ダムの整備が行われています。当該路線の整備により、雄武ダムまでのアクセス道路が確保され、管理用道路として機能します。また、雄武町の産業廃棄物最終処分場へのアクセス道路として年間を通して使用されています。



雄武ダム完成予想図



産業廃棄物最終処分場



事業名：国営かんがい排水事業 雄武中央（一期）地区

計画年次：平成元年～平成20年

事業概要：ダム1箇所、用水路14.8km、ファームポンド2箇所

ダムの規模：有効貯水量3,100,000m³

受益面積：4,000ha

事業の効果：農業用水を確保、湿潤・肥培かんがいによる作物の品質向上、収量の増加

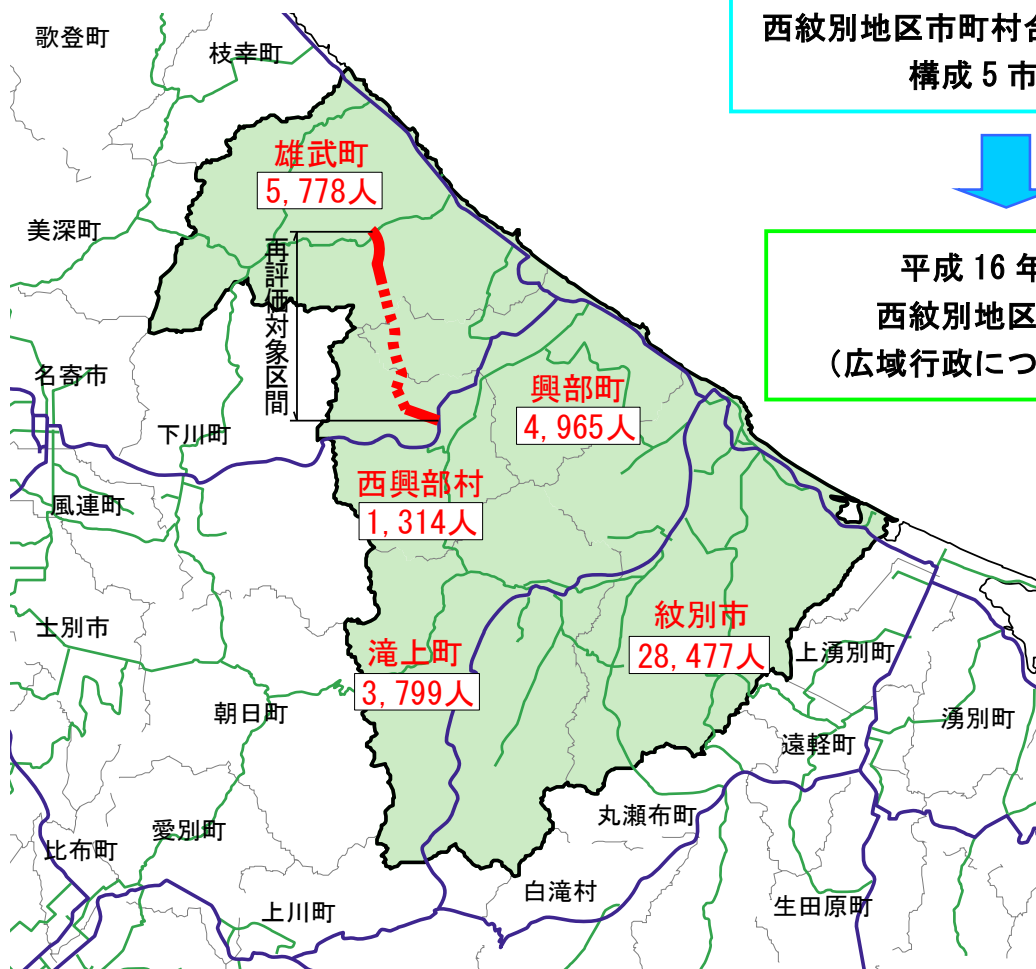
客観的評価指標⑤

「その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される」

《市町村合併など効率的な行政の支援》

本路線の整備に係る雄武町、興部町、西興部村をはじめ、紋別市、滝上町の計5市町村では、平成15年3月に西紋別地区市町村合併調査研究会を発足し、引き続き平成16年7月には「西紋別地区町村会」を発足しました。現在、広域連携を想定した行政の方策について検討中です。

当該路線の整備により、これら市町村をつなぐ基盤が強化され、広域行政に向けた取り組みがより積極的に推進されることが期待されます。



平成15年3月
西紋別地区市町村合併調査研究会
構成5市町村



平成16年7月
西紋別地区町村会
(広域行政について協議)

人口はH12 国勢調査人口

(2) 事業の投資効果

費用便益分析の結果（事業全体）

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成16年		
単純合計	124億円	44億円	168億円
基準年における 現在価値（C）	109億円	12億円	121億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成16年			
単年便益 （初年度便益）	3億円	0億円	0億円	3億円
基準年における 現在価値（B）	30億円	2億円	0億円	32億円

③ 結果

費用便益分析（B/C）	0.3
-------------	-----

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	470台/日	±10%	0.2～0.3
事業費	124億円	±10%	0.2～0.3
事業期間	31年	-6～+6年	0.2～0.3

様式記入上の留意点

1. 費用及び便益額は整数止（費用・便益の額によって小数点以下2桁）とする。
2. 費用便益比は小数点以下1桁とする。
3. 単年便益（初年便益）は4月1日供用を前提として算出

費用便益分析の結果（残事業）

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成16年		
単純合計	101億円	33億円	134億円
基準年における 現在価値（C）	75億円	9億円	84億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成16年			
単年便益 （初年度便益）	3億円	0億円	0億円	3億円
基準年における 現在価値（B）	30億円	2億円	0億円	32億円

③ 結果

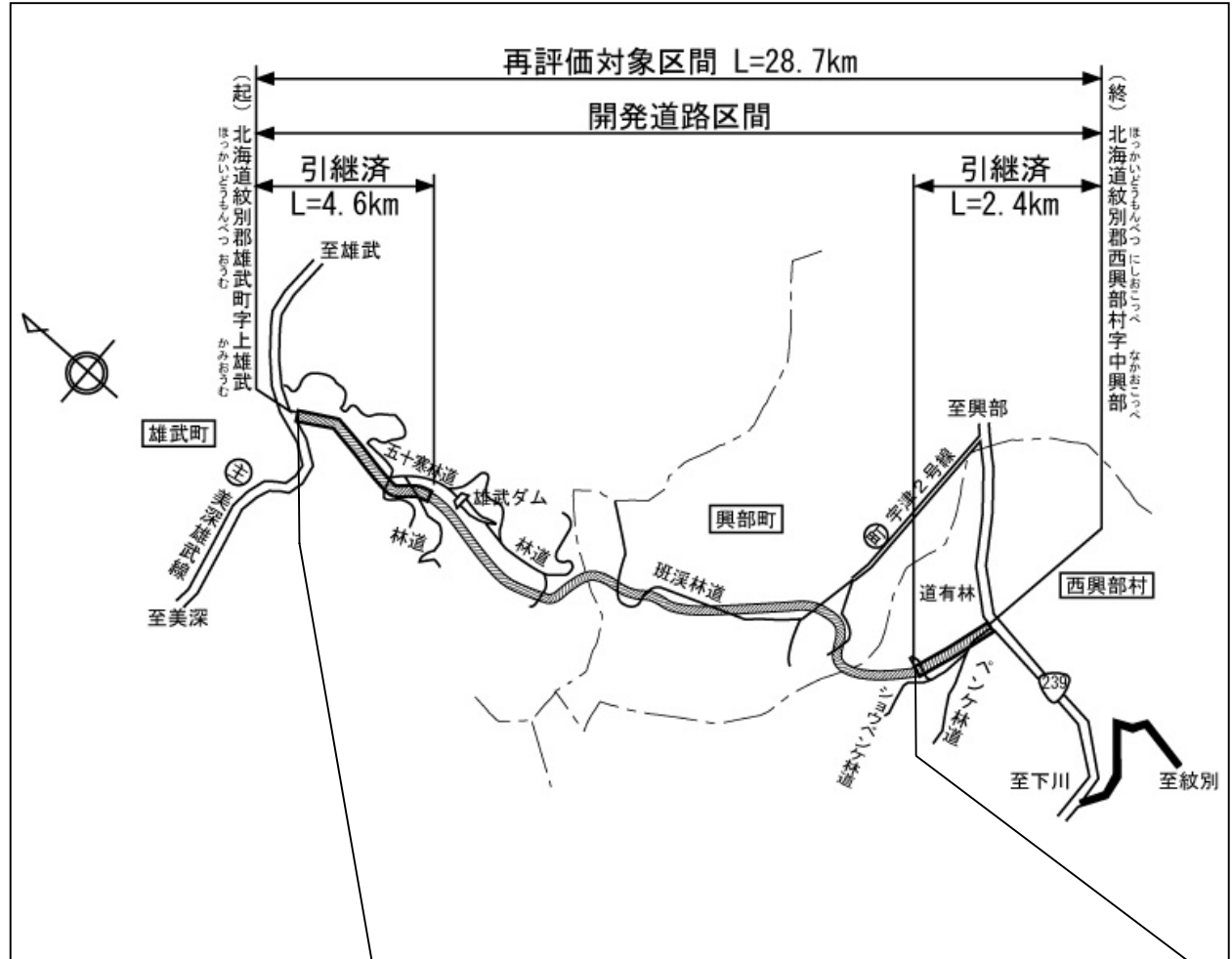
費用便益分析（B/C）	0.4
-------------	-----

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

(3) 事業の進捗状況

主要道遠軽雄武線は、平成16年度末時点で用地進捗率47%、事業進捗率は20%です。

■事業の進捗状況



設	計	33%
測量・地質調査		33%
用地進捗率		47%
事業進捗率		20%

平成16年度末時点

※用地進捗率は用地補償費投入ベース

※事業進捗率は事業費投入ベース

凡例：数字は進捗率

4. コスト縮減や代替案立案等の可能性

(1) 現在の計画

当該路線は、道路構造令に基づく第3種4級（2車線、設計速度50km/h、総幅員8.0m、（車線部5.5m）、曲線半径100m以上、縦断勾配6%以下）の道路として計画されています。

また、ルート選定においては、施工性、走行性、経済性を考慮し、トンネル・橋梁等構造物の最小化等による事業費を縮減するルートを選定しています。

(2) 事業規模見直しの可能性

1) 1. 5車線による整備の可能性

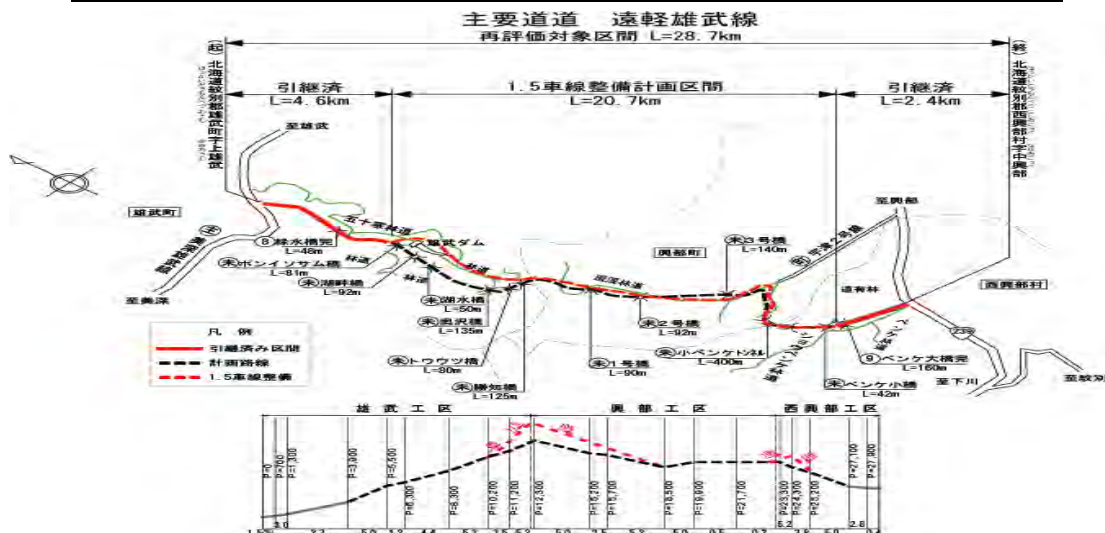
既存林道を活用しローカルルールの導入による待避場や視距改良等による1.5車線整備が考えられます。

① 1.5車線整備では所要の構造規格が得られないため、走行速度が低下し、時間短縮効果が見込めない。

② 豪雪地域であるため、1.5車線整備では冬期の幅員確保が困難であり、また、山岳地形であることから、縦断勾配が急で冬期間の通行止めは回避できない

以上より、上記代替案によって整備した場合、並行する国道238号に比べて走行速度が低下するため、本路線を通過する交通需要が得られず、下記の通り費用便益の増加は見込めません。

$$\text{費用便益費（残事業B/C）} = 0.2$$



(3) 周辺ネットワークの整備や既存道路の活用による代替の可能性

1) 周辺ネットワーク整備による代替の可能性

当該事業の前身である開発道路豊富遠軽線は、昭和47年に開発道路指定されましたが、当該路線周辺では、昭和49年に国道238号の一次改築が完了しました。

その後、国道、道道の整備が進み、現在は充実した幹線道網が形成されています。

今後も、一般国道238号の防災対策及び防雪対策を重点的に進めるなど、国道網のさらなる強化を図ると共に、広域的には旭川紋別自動車道の整備を促進することによって、オホーツク圏域内の道路ネットワークの充実が図られます。



多くの道路が非舗装

国道・道道の整備が進捗
高規格道路も一部供用

2) 既存林道活用による代替の可能性

当該路線のうち、整備完了による北海道への引継区間は雄武町側で五十寒林道、西興部村側でショウペンケ林道へ接続しており、林道を使用しての通り抜けができない状況です。今後は雄武ダム管理用道路、産業廃棄物処理場へのアクセス道路、森林管理や間伐材の搬出および自然体験型活動などを支援する道路として、多岐に活用することが可能と考えられます。

5. 関係する地方公共団体等の意見

(1) 地元自治体の意見

〔西興部村、紋別市、雄武町、興部町、滝上町、5市町村連名〕

地元自治体である西興部村、紋別市、雄武町、興部町、滝上町からは、「主要道道遠軽雄武線は、遠軽町から雄武町に至る延長約116kmの主要道道である。このうち、雄武町字上雄武を起点として西興部村字中興部を終点とする延長約29km区間が開発道路に指定され、平成2年度から工事が実施されてきた。

オホーツク内陸部を縦断する本路線は、道東北の圏域を結ぶ主要路線として、牧草の買付輸送や間伐材の搬出輸送など地域間相互の産業振興と、沿線各地の観光拠点を結ぶ広域観光ルートの開発などの効果とともに、オホーツク海沿岸路線が自然災害等により寸断された際の緊急性を要する救急医療搬送や復旧、生活物資の輸送路線としての機能からも期待されており、圏域に暮らす住民の生活向上、生命の安全確保に果たす役割は極めて高いものがあり、早期開通を地域全体で望んでいたところであります。

昨今の財政状況の中、本路線についての費用対効果を考えると、事業の継続は非常に厳しいという認識ではあるが、地域の活性化に必要な道路としての位置付けは変わるものではありません。

一方、地域としては既存国道においても早急な改善を望む箇所が多々あることから、生活に密着した道路整備が重点的・効率的に実施されることを強く希望するとともに、主要道道遠軽雄武線については、当面、国の財政状況に配慮しながら、時間がかかっても継続的に実施されることを強く希望します。」との意見が出されています。

(2) 北海道知事の意見

北海道知事からは、「国、地方を問わず財政状況は一段と厳しさを増しており、また、公共投資においても、さらに縮減の動きがある中で、北海道における社会資本の整備を進めるにあたっては、これまで以上に事業の重点化・効率化を一層すすめて、早期に整備の効果を発現していくことが重要であると考えております。

道としては、地域間の交流・連携、自律的發展に不可欠な高規格幹線道路について重点的に整備促進を図るべきと考えている。」として、北海道開発局において進められている開発道路主要道道遠軽雄武線の整備に関して下記の意見が出されています。

「主要道道遠軽雄武線は、網走地方の内陸縦貫道路として、地域の交流連携に寄与する路線であると認識している。しかしながら、当路線の事業執行上の課題及び現在の事業の進捗状況等を勘案すると、事業の中止もやむを得ない。」

(参考)関係する期成会の要望経緯

期成会名称	会 長	主な構成 メンバー	備 考
開発道路豊富・遠軽・丸瀬布・芽登線促進期成会 (昭和60年結成)	西興部村長 高畑 秀美	滝上町・幌延町・西興部村・留辺蘂町・歌登町・丸瀬布町・紋別市・足寄町・中頓別町・雄武町・置戸町・豊富町・枝幸町・興部町・遠軽町 各市町村長及び議会議長	要望内容： 森林資源に囲まれたこの地域は、かつての鉄道網が合理化されて以降、地域住民の生活や産業を支える唯一の交通・輸送手段として自動車に依存する地域が多くを占めることから主要道道遠軽雄武線の建設促進を要望する。 (H16 年度要望あり)
西紋別地区 総合開発期成会	紋別市長 赤井 邦男	紋別市、滝上町、興部町、雄武町、西興部村の首長及び議会議長	要望内容： 地域の物資流動の効率化や物流拠点へのアクセスの向上、地域プロジェクトの展開促進のために主要道道遠軽雄武線の建設促進を要望する。 (H16 年度要望あり)

6. 対応方針

「国土交通省所管公共事業の再評価要領（平成15年3月31日）」に基づき、「事業の必要性等」「事業の進捗の見込み」「コスト縮減や代替案等の可能性」の評価の視点及び「関係地方公共団体等の意見」等を踏まえ、以下の通り対応方針を決定します。

（1）路線の状況

主要道道遠軽雄武線は、網走支庁管内遠軽町から雄武町に至る延長約116kmの道路であり、そのうち、約29km（雄武興部道路）が開発道路に指定されています。

当該事業は国道、道道を有機的に接続し、近傍集落を結ぶ補助幹線の機能を果たすとともに国道網を補完するものであり、農林水産品の流通支援、観光拠点や地域プロジェクトの連携、国道238号の代替路線の形成等を目的とした路線です。平成15年度までに約7kmを北海道に引き継いでいます。

しかし、残る区間は、山岳地帯の複雑な渓谷部を通過し、橋梁、トンネル等の大規模構造物が予定されるほか、山腹斜面に厚く堆積した崩壊土砂による地滑り地形が見られるなど、現地の状況が厳しく、残事業量が多大であることから、今後の事業期間は最早でも約15年以上を要することが見込まれます。

また、今後の地すべり対策に関する不確定要素によっては、更に大きなコスト増及び事業期間の延伸も想定されます。

(2) 再評価の検討事項

「事業の必要性及び事業進捗の見込み」の視点において、これらの条件を勘案すると、事業期間の短縮は難しく、早期完成が困難な上に、コスト及び事業期間に対する将来の不確実性も想定され、十分な費用対効果を得ることは難しい状況にあることから、今後の事業継続は困難な状況にあります。

「コスト縮減や代替案立案等の可能性」の視点においては、1. 5車線の整備による抜本的な構造見直しを検討しましたが、走行速度が低下し、交通需要及び時間短縮効果が見込めないため、投入費用に見合った便益を得る事ができず、有効な代替案とはなりませんでした。

一方「周辺ネットワークによる代替の可能性」の視点では、開発道路の指定当初から現在に至るまで、一般国道238号、239号、273号や、周辺道道の整備などが進んでおり、現在は充実した幹線道路網が形成されています。また、今後も一般国道238号の防災及び防雪対策を重点的に進めるなど、国道網のさらなる強化を図るとともに、広域的には旭川紋別自動車道の整備を促進することによって、オホーツク圏域内における道路ネットワークの更なる充実が図られます。

(3) 対応方針

これらのことから、国においては主要道道遠軽雄武線の開発道路としての事業を中止いたします。

なお、今後は関係地方公共団体等の意見を踏まえ、本路線周辺の一般国道238号や239号等の防災機能の向上など、周辺道路ネットワーク機能の充実に関する検討を進めることとします。

また、これまで国において整備が進められてきた道路施設については、既に北海道への引継ぎを済ませた区間以外の残る区間についても早急に北海道へ引継ぐこととします。

これにより、雄武側で接続する五十寒林道や西興部側で接続するショウペンケ林道とともに、雄武ダムの管理用道路、産業廃棄物処理場へのアクセス道路、森林管理や間伐材の搬出道路、及び自然体験型活動などを支援する道路として、多岐に活用することが可能と考えられます。

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
主要道道	遠軽雄武線	L = 28.7 Km	一次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
470	2	北海道開発局

費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成16年度		
単純合計	124億円	44億円	168億円
うち残事業分	101億円	33億円	134億円
基準年における 現在価値 (C)	109億円	12億円	121億円
うち残事業分	75億円	9億円	84億円

便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成16年度			
供 用 年	平成32年度			
単年便益 (初年便益)	3億円	0億円	0億円	3億円
基準年における 現在価値 (B)	30億円	2億円	0億円	32億円
うち残事業分	30億円	2億円	0億円	32億円

結 果

費用便益比 (事業全体)	0.3
費用便益比 (残事業)	0.4

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析 (全外事業を対象)

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B / C)
交通量	470	± 10%	0.2 ~ 0.3
事業費	124億円	± 10%	0.2 ~ 0.3
事業期間	31年	± 6年	0.2 ~ 0.3

交通状況の変化

事業名：主要地方道遠軽雄武線（事業全体）

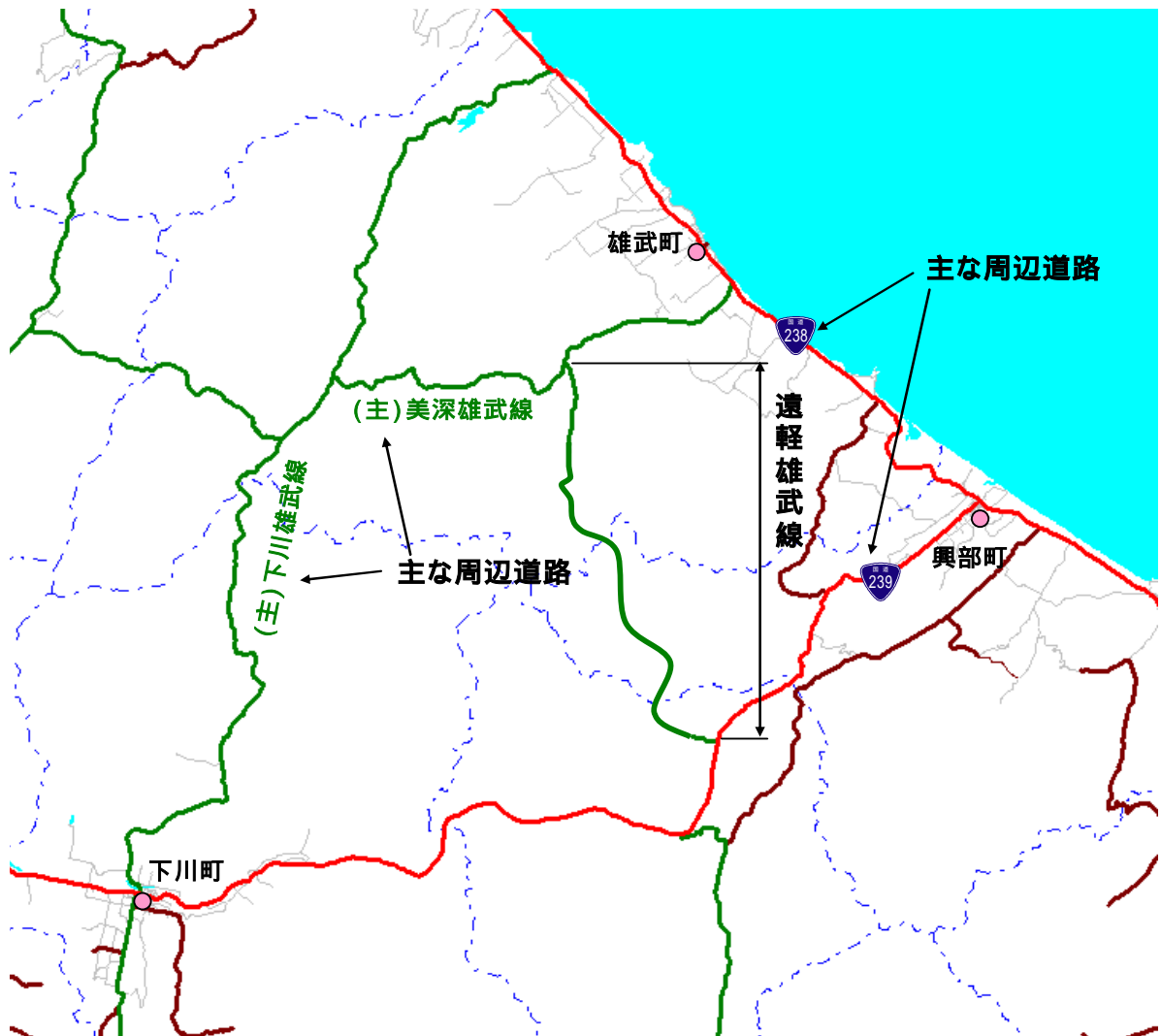
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 [バイパス等] ：28.7km	交通量	[台/日]	0	500	
	走行時間	[分]	0	34	
	走行時間費用	[億円/年]	0	5.14	
主な周辺道路	国道238号 ：17.4km	交通量	[台/日]	3,200	2,900
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	23.95	22.04
	国道239号 ：18.4km	交通量	[台/日]	1,400	1,200
		走行時間	[分]	26	26
		走行時間費用	[億円/年]	11.26	9.65
	主)美深雄武線 ：31.8km	交通量	[台/日]	400	200
		走行時間	[分]	52	51
		走行時間費用	[億円/年]	7.09	3.90
	主)下川雄武線 ：29.5km	交通量	[台/日]	100	0
		走行時間	[分]	60	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.95	0.00
その他道路合計 ：21862.1km		走行時間費用	[億円/年]	48698.12	48697.85
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計：21987.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	48741.37	48738.58	2.79

四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

【 図面（ 、 に該当する道路を明示すること）】



交通状況の変化

事業名：主要地方道遠軽雄武線（残事業）

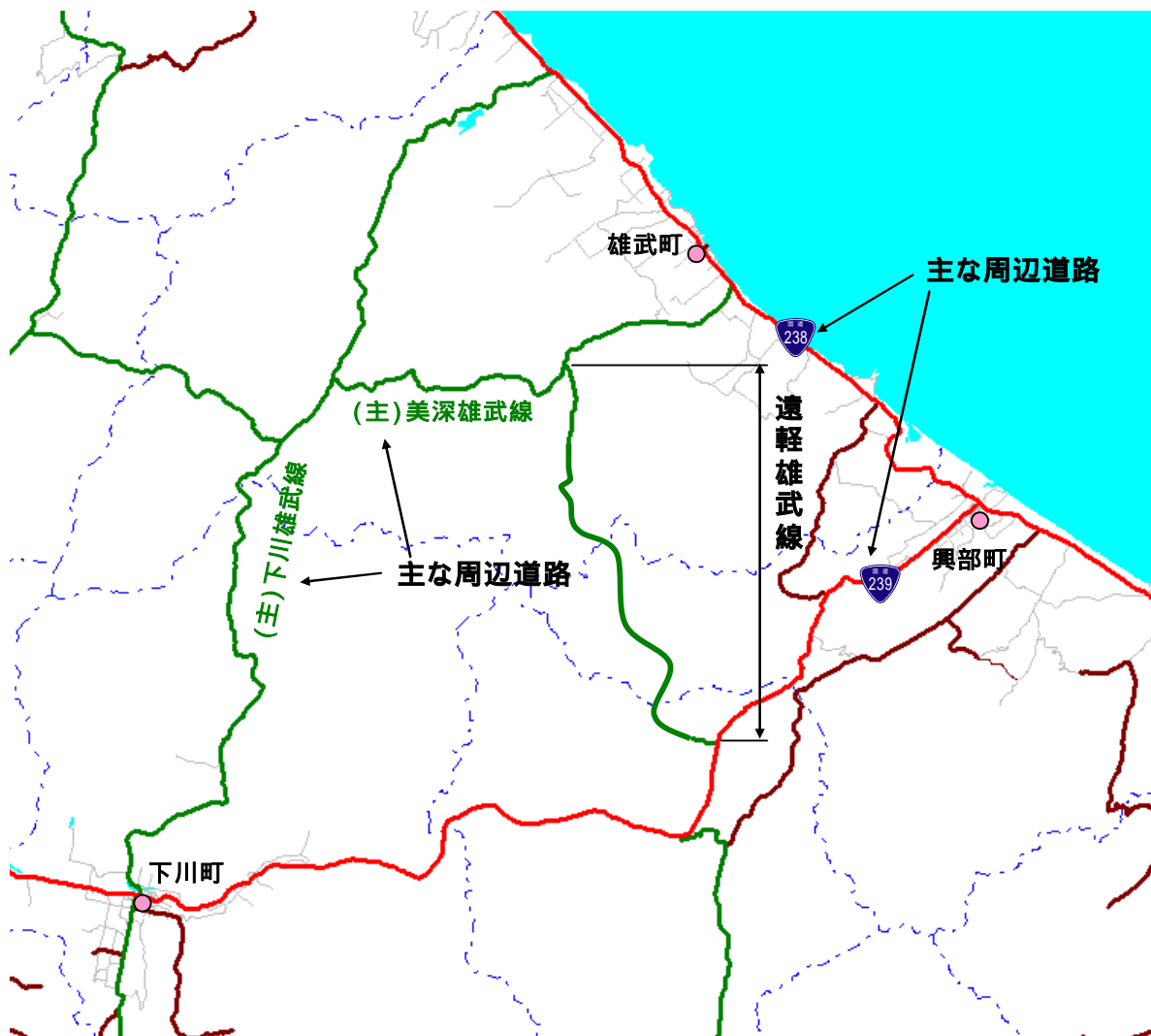
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 [バイパス等] ：28.7km	交通量	[台/日]	0	500	
	走行時間	[分]	0	34	
	走行時間費用	[億円/年]	0	5.14	
主な周辺道路	国道238号 ：17.4km	交通量	[台/日]	3,200	2,900
		走行時間	[分]	23	23
		走行時間費用	[億円/年]	23.95	22.04
	国道239号 ：18.4km	交通量	[台/日]	1,400	1,200
		走行時間	[分]	26	26
		走行時間費用	[億円/年]	11.26	9.65
	主)美深雄武線 ：31.8km	交通量	[台/日]	400	200
		走行時間	[分]	52	51
		走行時間費用	[億円/年]	7.09	3.90
	主)下川雄武線 ：29.5km	交通量	[台/日]	100	0
		走行時間	[分]	60	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.95	0.00
その他道路合計 ：21862.1km		走行時間費用	[億円/年]	48698.12	48697.85
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計：21987.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	48741.37	48738.58	2.79

四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- 1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

【 図面（ 、 ）に該当する道路を明示すること】



費用便益分析の条件

事業名：遠軽雄武線

(2)

BP

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成16年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H11センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の場合	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input checked="" type="checkbox"/>
	交通容量超過時の最低速度が最高速度の1/2と比較的高い設定であるため。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

費用の現在価値算定表(全体事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

採用単価の根拠 主要道道(全道平均)

箇所名:遠軽雄武線

BP

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.04	28.70	1.15

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-31年目	H 1	1.8009	0.10	0.18	0.00	0.00
-30年目	H 2	1.7317	1.17	2.03	0.00	0.00
-29年目	H 3	1.6651	1.85	3.08	0.00	0.00
-28年目	H 4	1.6010	1.65	2.64	0.00	0.00
-27年目	H 5	1.5395	2.04	3.14	0.00	0.00
-26年目	H 6	1.4802	1.65	2.44	0.00	0.00
-25年目	H 7	1.4233	6.46	9.19	0.00	0.00
-24年目	H 8	1.3686	3.46	4.74	0.00	0.00
-23年目	H 9	1.3159	2.38	3.13	0.00	0.00
-22年目	H 10	1.2653	1.54	1.95	0.00	0.00
-21年目	H 11	1.2167	0.47	0.57	0.00	0.00
-20年目	H 12	1.1699	0.00	0.00	0.00	0.00
-19年目	H 13	1.1249	0.00	0.00	0.00	0.00
-18年目	H 14	1.0816	0.00	0.00	0.00	0.00
-17年目	H 15	1.0400	0.72	0.75	0.00	0.00
-16年目	H 16	1.0000	0.00	0.00	0.00	0.00
-15年目	H 17	0.9615	3.74	3.60	0.00	0.00
-14年目	H 18	0.9246	4.48	4.14	0.00	0.00
-13年目	H 19	0.8890	5.23	4.65	0.00	0.00
-12年目	H 20	0.8548	5.98	5.11	0.00	0.00
-11年目	H 21	0.8219	7.48	6.15	0.00	0.00
-10年目	H 22	0.7903	8.98	7.10	0.00	0.00
-9年目	H 23	0.7599	11.22	8.53	0.00	0.00
-8年目	H 24	0.7307	11.22	8.20	0.00	0.00
-7年目	H 25	0.7026	9.73	6.84	0.00	0.00
-6年目	H 26	0.6756	8.23	5.56	0.00	0.00
-5年目	H 27	0.6496	7.48	4.86	0.00	0.00
-4年目	H 28	0.6246	5.99	3.74	0.00	0.00
-3年目	H 29	0.6006	5.23	3.14	0.00	0.00
-2年目	H 30	0.5775	3.74	2.16	0.00	0.00
-1年目	H 31	0.5553	2.06	1.14	0.00	0.00
供用開始年次	H 32	0.5339	0.00	0.00	1.10	0.59
1年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	1.10	0.56
2年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	1.10	0.54
3年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	1.10	0.52
4年目	H 36	0.4564	0.00	0.00	1.10	0.50
5年目	H 37	0.4388	0.00	0.00	1.10	0.48
6年目	H 38	0.4220	0.00	0.00	1.10	0.46
7年目	H 39	0.4057	0.00	0.00	1.10	0.45
8年目	H 40	0.3901	0.00	0.00	1.10	0.43
9年目	H 41	0.3751	0.00	0.00	1.10	0.41
10年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	1.10	0.40
11年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	1.10	0.38
12年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	1.10	0.37
13年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	1.10	0.35
14年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	1.10	0.34
15年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	1.10	0.33
16年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	1.10	0.31
17年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	1.10	0.30
18年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	1.10	0.29
19年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	1.10	0.28
20年目	H 52	0.2437	0.00	0.00	1.10	0.27
21年目	H 53	0.2343	0.00	0.00	1.10	0.26
22年目	H 54	0.2253	0.00	0.00	1.10	0.25
23年目	H 55	0.2166	0.00	0.00	1.10	0.24
24年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	1.10	0.23
25年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	1.10	0.22
26年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	1.10	0.21
27年目	H 59	0.1852	0.00	0.00	1.10	0.20
28年目	H 60	0.1780	0.00	0.00	1.10	0.20
29年目	H 61	0.1712	0.00	0.00	1.10	0.19
30年目	H 62	0.1646	0.00	0.00	1.10	0.18
31年目	H 63	0.1583	0.00	0.00	1.10	0.17
32年目	H 64	0.1522	0.00	0.00	1.10	0.17
33年目	H 65	0.1463	0.00	0.00	1.10	0.16
34年目	H 66	0.1407	0.00	0.00	1.10	0.15
35年目	H 67	0.1301	0.00	0.00	1.10	0.14
36年目	H 68	0.1251	0.00	0.00	1.10	0.14
37年目	H 69	0.1203	0.00	0.00	1.10	0.13
38年目	H 70	0.1157	0.00	0.00	1.10	0.13
39年目	H 71	0.1112	-0.59	-0.07	1.10	0.12
合計			123.69	108.69	44.00	12.06
単純事業費計			124.28		44.00	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業費)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:遠軽雄武線

BP

採用単価の根拠 主要道道(全道平均)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.04	21.70	0.87

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-15年目	H 17	0.9615	3.74	3.60	0.00	0.00
-14年目	H 18	0.9246	4.48	4.14	0.00	0.00
-13年目	H 19	0.8890	5.23	4.65	0.00	0.00
-12年目	H 20	0.8548	5.98	5.11	0.00	0.00
-11年目	H 21	0.8219	7.48	6.15	0.00	0.00
-10年目	H 22	0.7903	8.98	7.10	0.00	0.00
-9年目	H 23	0.7599	11.22	8.53	0.00	0.00
-8年目	H 24	0.7307	11.22	8.20	0.00	0.00
-7年目	H 25	0.7026	9.73	6.84	0.00	0.00
-6年目	H 26	0.6756	8.23	5.56	0.00	0.00
-5年目	H 27	0.6496	7.48	4.86	0.00	0.00
-4年目	H 28	0.6246	5.99	3.74	0.00	0.00
-3年目	H 29	0.6006	5.23	3.14	0.00	0.00
-2年目	H 30	0.5775	3.74	2.16	0.00	0.00
-1年目	H 31	0.5553	2.06	1.14	0.00	0.00
供用開始年次	H 32	0.5339	0.00	0.00	0.83	0.44
1年目	H 33	0.5134	0.00	0.00	0.83	0.43
2年目	H 34	0.4936	0.00	0.00	0.83	0.41
3年目	H 35	0.4746	0.00	0.00	0.83	0.39
4年目	H 36	0.4564	0.00	0.00	0.83	0.38
5年目	H 37	0.4388	0.00	0.00	0.83	0.36
6年目	H 38	0.4220	0.00	0.00	0.83	0.35
7年目	H 39	0.4057	0.00	0.00	0.83	0.34
8年目	H 40	0.3901	0.00	0.00	0.83	0.32
9年目	H 41	0.3751	0.00	0.00	0.83	0.31
10年目	H 42	0.3607	0.00	0.00	0.83	0.30
11年目	H 43	0.3468	0.00	0.00	0.83	0.29
12年目	H 44	0.3335	0.00	0.00	0.83	0.28
13年目	H 45	0.3207	0.00	0.00	0.83	0.27
14年目	H 46	0.3083	0.00	0.00	0.83	0.26
15年目	H 47	0.2965	0.00	0.00	0.83	0.25
16年目	H 48	0.2851	0.00	0.00	0.83	0.24
17年目	H 49	0.2741	0.00	0.00	0.83	0.23
18年目	H 50	0.2636	0.00	0.00	0.83	0.22
19年目	H 51	0.2534	0.00	0.00	0.83	0.21
20年目	H 52	0.2437	0.00	0.00	0.83	0.20
21年目	H 53	0.2343	0.00	0.00	0.83	0.19
22年目	H 54	0.2253	0.00	0.00	0.83	0.19
23年目	H 55	0.2166	0.00	0.00	0.83	0.18
24年目	H 56	0.2083	0.00	0.00	0.83	0.17
25年目	H 57	0.2003	0.00	0.00	0.83	0.17
26年目	H 58	0.1926	0.00	0.00	0.83	0.16
27年目	H 59	0.1852	0.00	0.00	0.83	0.15
28年目	H 60	0.1780	0.00	0.00	0.83	0.15
29年目	H 61	0.1712	0.00	0.00	0.83	0.14
30年目	H 62	0.1646	0.00	0.00	0.83	0.14
31年目	H 63	0.1583	0.00	0.00	0.83	0.13
32年目	H 64	0.1522	0.00	0.00	0.83	0.13
33年目	H 65	0.1463	0.00	0.00	0.83	0.12
34年目	H 66	0.1407	0.00	0.00	0.83	0.12
35年目	H 67	0.1301	0.00	0.00	0.83	0.11
36年目	H 68	0.1251	0.00	0.00	0.83	0.10
37年目	H 69	0.1203	0.00	0.00	0.83	0.10
38年目	H 70	0.1157	0.00	0.00	0.83	0.10
39年目	H 71	0.1112	-0.31	-0.03	0.83	0.09
合計			100.48	74.89	33.20	9.10
単純事業費計			100.79		33.20	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表(全体事業)

箇所名:遠軽雄武線

年次	年度 (基準年) H16	総走行台キロの年次別伸び率 BP			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)						事故損出費用(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5339	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.49	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.08	0.02	0.01	2.96	1.58
1年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.5134	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.43	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.08	0.02	0.01	2.96	1.52
2年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4936	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.38	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.07	0.02	0.01	2.96	1.46
3年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4746	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.32	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.07	0.02	0.01	2.96	1.40
4年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4564	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.27	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.07	0.02	0.01	2.96	1.35
5年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4388	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.22	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.07	0.02	0.01	2.96	1.30
6年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4220	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.18	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.06	0.02	0.01	2.96	1.25
7年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.4057	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.13	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.06	0.02	0.01	2.96	1.20
8年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3901	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.09	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.06	0.02	0.01	2.96	1.16
9年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3751	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.05	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.06	0.02	0.01	2.96	1.12
10年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3607	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.01	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	1.07
11年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3468	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.97	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	1.03
12年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3335	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.93	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	0.99
13年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3207	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.89	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	0.95
14年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.3083	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.86	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	0.92
15年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2965	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.83	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.88
16年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2851	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.80	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.85
17年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2741	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.76	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.81
18年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2636	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.74	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.79
19年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2534	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.71	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.76
20年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2437	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.68	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.00	2.96	0.72
21年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2343	2.27	0.00	0.34	0.17	2.78	0.65	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.00	2.95	0.69
22年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2253	2.26	0.00	0.34	0.17	2.77	0.62	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.94	0.65
23年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2166	2.25	0.00	0.34	0.17	2.76	0.60	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.93	0.63
24年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2083	2.24	0.00	0.34	0.17	2.75	0.57	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.92	0.60
25年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.2003	2.23	0.00	0.34	0.17	2.74	0.55	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.91	0.58
26年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1926	2.22	0.00	0.34	0.17	2.73	0.53	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.90	0.56
27年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1852	2.21	0.00	0.34	0.17	2.72	0.50	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.89	0.53
28年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1780	2.20	0.00	0.34	0.17	2.71	0.48	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.88	0.51
29年目	H 61	0.99699	0.99832	0.99729	0.1712	2.19	0.00	0.34	0.17	2.70	0.46	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.87	0.49
30年目	H 62	0.99698	0.99832	0.99728	0.1646	2.18	0.00	0.34	0.17	2.69	0.44	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.86	0.46
31年目	H 63	0.99697	0.99831	0.99727	0.1583	2.17	0.00	0.34	0.17	2.68	0.42	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.85	0.44
32年目	H 64	0.99696	0.99831	0.99726	0.1522	2.16	0.00	0.34	0.17	2.67	0.41	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.84	0.43
33年目	H 65	0.99695	0.99831	0.99726	0.1463	2.15	0.00	0.34	0.17	2.66	0.39	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.83	0.41
34年目	H 66	0.99694	0.99831	0.99725	0.1407	2.14	0.00	0.34	0.17	2.65	0.37	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.82	0.39
35年目	H 67	0.99693	0.99830	0.99724	0.1353	2.13	0.00	0.34	0.17	2.64	0.36	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.81	0.38
36年目	H 68	0.99692	0.99830	0.99723	0.1301	2.12	0.00	0.34	0.17	2.63	0.34	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.80	0.36
37年目	H 69	0.99691	0.99830	0.99723	0.1251	2.11	0.00	0.34	0.17	2.62	0.33	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.79	0.35
38年目	H 70	0.99690	0.99829	0.99722	0.1203	2.10	0.00	0.34	0.17	2.61	0.31	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.78	0.33
39年目	H 71	0.99689	0.99829	0.99721	0.1157	2.09	0.00	0.34	0.17	2.60	0.30	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.77	0.32
合計						89.30	0.00	13.60	6.80	109.70	30.37	2.80	0.00	4.80	-1.60	6.00	1.65	0.80	0.20	116.50	32.22

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名:遠軽雄武線

年次	年度 (基準年) H16	総走行台キロの年次別伸び率 BP			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)						走行経費減少便益(億円)						事故損出費用(億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	費用合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 32	1.00670	0.99729	1.00445	0.5339	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.49	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.08	0.02	0.01	2.96	1.58
1年目	H 33	0.99969	0.99414	0.99837	0.5134	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.43	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.08	0.02	0.01	2.96	1.52
2年目	H 34	0.99969	0.99410	0.99837	0.4936	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.38	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.07	0.02	0.01	2.96	1.46
3年目	H 35	0.99969	0.99407	0.99837	0.4746	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.32	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.07	0.02	0.01	2.96	1.40
4年目	H 36	0.99969	0.99403	0.99837	0.4564	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.27	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.07	0.02	0.01	2.96	1.35
5年目	H 37	0.99969	0.99400	0.99836	0.4388	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.22	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.07	0.02	0.01	2.96	1.30
6年目	H 38	0.99969	0.99396	0.99836	0.4220	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.18	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.06	0.02	0.01	2.96	1.25
7年目	H 39	0.99969	0.99392	0.99836	0.4057	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.13	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.06	0.02	0.01	2.96	1.20
8年目	H 40	0.99969	0.99389	0.99835	0.3901	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.09	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.06	0.02	0.01	2.96	1.16
9年目	H 41	0.99969	0.99385	0.99835	0.3751	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.05	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.06	0.02	0.01	2.96	1.12
10年目	H 42	0.99969	0.99381	0.99835	0.3607	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	1.01	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	1.07
11年目	H 43	0.99801	0.99542	0.99743	0.3468	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.97	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	1.03
12年目	H 44	0.99801	0.99540	0.99742	0.3335	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.93	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	0.99
13年目	H 45	0.99801	0.99538	0.99741	0.3207	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.89	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	0.95
14年目	H 46	0.99800	0.99536	0.99741	0.3083	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.86	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.05	0.02	0.01	2.96	0.92
15年目	H 47	0.99800	0.99534	0.99740	0.2965	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.83	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.88
16年目	H 48	0.99799	0.99531	0.99739	0.2851	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.80	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.85
17年目	H 49	0.99799	0.99529	0.99738	0.2741	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.76	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.81
18年目	H 50	0.99799	0.99527	0.99738	0.2636	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.74	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.79
19年目	H 51	0.99798	0.99525	0.99737	0.2534	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.71	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.01	2.96	0.76
20年目	H 52	0.99798	0.99522	0.99736	0.2437	2.28	0.00	0.34	0.17	2.79	0.68	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.00	2.96	0.72
21年目	H 53	0.99706	0.99834	0.99734	0.2343	2.27	0.00	0.34	0.17	2.78	0.65	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.04	0.02	0.00	2.95	0.69
22年目	H 54	0.99705	0.99834	0.99734	0.2253	2.26	0.00	0.34	0.17	2.77	0.62	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.94	0.65
23年目	H 55	0.99704	0.99834	0.99733	0.2166	2.25	0.00	0.34	0.17	2.76	0.60	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.93	0.63
24年目	H 56	0.99703	0.99833	0.99732	0.2083	2.24	0.00	0.34	0.17	2.75	0.57	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.92	0.60
25年目	H 57	0.99702	0.99833	0.99732	0.2003	2.23	0.00	0.34	0.17	2.74	0.55	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.91	0.58
26年目	H 58	0.99701	0.99833	0.99731	0.1926	2.22	0.00	0.34	0.17	2.73	0.53	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.90	0.56
27年目	H 59	0.99700	0.99833	0.99730	0.1852	2.21	0.00	0.34	0.17	2.72	0.50	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.89	0.53
28年目	H 60	0.99700	0.99832	0.99729	0.1780	2.20	0.00	0.34	0.17	2.71	0.48	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.88	0.51
29年目	H 61	0.99699	0.99832	0.99729	0.1712	2.19	0.00	0.34	0.17	2.70	0.46	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.03	0.02	0.00	2.87	0.49
30年目	H 62	0.99698	0.99832	0.99728	0.1646	2.18	0.00	0.34	0.17	2.69	0.44	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.86	0.46
31年目	H 63	0.99697	0.99831	0.99727	0.1583	2.17	0.00	0.34	0.17	2.68	0.42	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.85	0.44
32年目	H 64	0.99696	0.99831	0.99726	0.1522	2.16	0.00	0.34	0.17	2.67	0.41	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.84	0.43
33年目	H 65	0.99695	0.99831	0.99726	0.1463	2.15	0.00	0.34	0.17	2.66	0.39	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.83	0.41
34年目	H 66	0.99694	0.99831	0.99725	0.1407	2.14	0.00	0.34	0.17	2.65	0.37	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.82	0.39
35年目	H 67	0.99693	0.99830	0.99724	0.1353	2.13	0.00	0.34	0.17	2.64	0.36	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.81	0.38
36年目	H 68	0.99692	0.99830	0.99723	0.1301	2.12	0.00	0.34	0.17	2.63	0.34	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.80	0.36
37年目	H 69	0.99691	0.99830	0.99723	0.1251	2.11	0.00	0.34	0.17	2.62	0.33	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.79	0.35
38年目	H 70	0.99690	0.99829	0.99722	0.1203	2.10	0.00	0.34	0.17	2.61	0.31	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.78	0.33
39年目	H 71	0.99689	0.99829	0.99721	0.1157	2.09	0.00	0.34	0.17	2.60	0.30	0.07	0.00	0.12	-0.04	0.15	0.02	0.02	0.00	2.77	0.32
合計						89.30	0.00	13.60	6.80	109.70	30.37	2.80	0.00	4.80	-1.60	6.00	1.65	0.80	0.20	116.50	32.22